

★各戸1部ずつお取りください

神田公民館だより

発行：平塚市立神田公民館 平塚市田村 3-12-5 電話 55-0239 FAX 51-1364

平成 31 年 3 月発行

【第 12 号】

田村地区の情報満載！

わたしの田村



おらせ

公民館利用団体は、再度、公民館利用団体登録(調査)票を提出してください。

平成 31 年 4 月以降に神田公民館を利用するには、これまでにご利用いただいている団体(サークル)を含め、神田公民館で登録を行う必要があります。登録を行う団体(サークル)は、神田公民館窓口で配布する「公民館利用団体登録(調査)票」に必要事項を記入し、その他の必要書類とともに 3 月 29 日(金)までに神田公民館へご提出ください。期日までに提出されない場合は、公民館利用(継続)の意思がないものと判断し、公民館の利用をお断りさせていただくことがあります。予めご了承ください。

「来て！見て！感じて！ごみリサイクル・防災 2019」イベント開催

環境と防災に関する体験型のイベントです。クイズラリーやごみ収集車・消防車の展示、消防服の着装体験や水消火器の使用体験、廃油を使用したキャンドル作りなどを実施します。

【開催日時】 3 月 17 日(日) 9 時～15 時(最終受付 14 時 30 分)

(ただし、消防車展示、消防服着装体験、水消火器使用体験は 10 時～正午まで)

【開催場所】 環境事業センター(大神 3230) 【参加費用】 無料

【主催】 株式会社ひらつかEサービス、荏原環境プラント株式会社

【問合せ先】 環境事業センター内 荏原環境プラント事務所 電話：54-9156



「平塚市ジュニア・リーダーズクラブ」会員募集



当クラブは、市内の中高生が一年を通じて、キャンプやゲーム、ダンスなどの研修を受講しながらリーダーとしての知識や技能を習得し、小学生の子どもたちとの遊びやふれあい、地域行事のお手伝いに活躍する団体です。学校や学年の垣根を越えた仲間づくりを一緒にしてみませんか？

対象：市内在住または在学の中学生・高校生(平成 31 年 4 月 1 日現在)

費用：2,370 円 ※キャンプなどは、別途費用を徴収します。

募集人数：32 人(抽選) ※当落の結果は 4 月 17 日(水)までに通知

申込方法：①所定の申込書を平塚市青少年課へ郵送または直接提出

②平塚市ホームページ内の応募フォームより申し込み。

申し込み可能期間：3 月 11 日(月)～4 月 10 日(水)

申込締切：4 月 10 日(水) ※郵送の場合は締切日必着

申込先：住所 〒254-8686 平塚市浅間町 9-1 平塚市役所 青少年課 宛

窓口 青少年課【本館 1 階 104 番窓口】

主催：平塚市・平塚市ジュニア・リーダーズクラブ

電話：71-5950(直通)(月曜～金曜 8:30～17:00) ※祝日除く



第6回ひらつか市民スポーツフェスティバル

総合公園の全施設を使用しての各スポーツ団体によるスポーツ教室やスポーツ紹介のほか、スポーツトップアスリートによる実技や講演を行います。会場にお越しいただき、楽しいグッズがもらえるクレヨンラリーなどで一日お楽しみください。

■日時 3 月 24 日(日) 9:00～15:00

■会場 平塚市総合公園 全施設

■主催 ひらつか市民スポーツフェスティバル実行委員会

共催 平塚市スポーツ5団体・公益財団法人平塚市まちづくり財団

問い合わせ：電話 35-0102 ひらつか市民スポーツフェスティバル実行委員会事務局(平塚市まちづくり財団スポーツ事業課)



食生活改善推進員にありませんか？

～平成31年度平塚市食生活改善推進員養成講座の受講者を募集します～

食生活改善推進員は、地域の食生活改善のためボランティア活動をしています。まだ多くの方の力を必要としています。養成講座を受けて仲間と一緒に活動しませんか？食生活や栄養について興味がある方で講座修了後、食生活改善推進員として地域でボランティア活動のできる方をお待ちしております。

講座期間：平成31年4月～12月（全10回）

募集人数：先着30人

対象：市内に在住の方

開催場所：平塚市保健センター他

受講料：無料。ただし、講座に関わる実費は一部受講者が負担。

申込期間：平成31年2月18日（月）～3月29日（金）※定員に達したら締切り

申込み・問合せ：平塚市健康課（保健センター）管理栄養士まで 電話：55-2111



土・日曜日に市役所窓口を開庁します

1 開庁日 3月23日（土）、24日（日）、30日（土）、31日（日）

8時30分～12時00分、13時00分～17時00分

2 場所 平塚市役所本館1階（市民課・保険年金課・こども家庭課・学務課）

3 取扱業務 住民異動の受付（転入、転居、転出等）及び住民異動関連手続き、マイナンバーカードなどの交付

4 各課への問合せ 平塚市役所 電話：23-1111（代表）

※ 届出の内容によっては、即日の処理が出来ない場合があります。

※ 取扱業務や担当窓口など詳細は、広報ひらつか3月第3金曜日号、または平塚市ホームページをご覧ください。

※ 市役所本館及び文化ゾーンの各駐車場は有料となっております。ご用件のある窓口で必ず駐車券をご提示ください。駐車料金や減免措置等の詳細は市ホームページをご確認ください。

【田村周辺の地を訪ねる12】 よりき 寄木神社

神奈中の本厚木行バス停の寄木神社前に大神の鎮守である寄木神社がある。『相模国風土記稿』には、「寄木明神社鎮守なり、天照太神宮を勧請せしと云、神号の由来詳ならず、神体秘して開帳せず」とあり、明治14年に編纂された『皇国地誌一大神村誌』には「寄木神社 おこなむちのみこと 祭神大己貴命（大国主神）貞観元年三月五日正六位大神朝臣田仲麻呂之ヲ勧請ス例祭毎年四月一日」と記されている。祭神の変更は、大神朝臣田仲麻呂の出自に鑑みてのものかと思われる。拝殿は、二間三間に向拝を付けた入母屋権現系造、軒唐破風、入千鳥破風、丸瓦棒屋根で柱他要所に檜材が使われている。『寄木神社は、安政四年（1857）9月1日社殿再建、明治六年（1873）7月30日村社。大正二年（1913）4月14日神饌幣帛料供進神社になり八坂神社と太神宮を合祀。関東大震災で萱葺き屋根の拝殿は崩壊し大正十二年十二月に矢内稻雄高秀により大修復がされた。例祭は10月の第一日曜日。「寄木」の名は相模川の中流域で流が緩やかで流木や筏が川岸に留まったことに由来すると考えられる。寄木神社と云う名の神社は東京の品川や静岡にもある。境内には宮戸古墳や高さ2.93メートルの市内最大の寛文四年（1664）銘の笠付庚申塔がある。

（神田郷土史研究会 平井 晃）



寄木神社

笠付庚申塔